報道関係各位

京都府

平成２６年１１月２１日
京都府広報センター

葉加瀬太郎さんの楽曲の名付け親になれるチャンス！自作の曲名がCDに収められる可能性も？！

応募締切まであと10日！
葉加瀬太郎さん作曲の組曲「もうひとつの京都」曲名募集

～京都府「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーンページにて、11月30日(日)まで～

京都府は、古都京都とはひと味違う府内の各エリアにスポットを当て、観光誘客と地域活性化のために、それぞれの魅力を“音楽”と“映像”で発信する「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーンを１１月６日（木）より実施しています。その一環で現在、本キャンペーンのためにヴァイオリニスト・葉加瀬太郎さんが手がけた組曲「もうひとつの京都」の３つの楽曲の曲名を１１月３０日（日）まで一般の方より募集しています。

「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーンでは、幼少時代を京都大原でよく過ごしたという葉加瀬太郎さんが、組曲「もうひとつの京都」を作曲・演奏。第一曲「お茶の京都」、第二曲「森の京都」、第三曲「海の京都」各エリアのテーマ曲を三部作で表現しています。また各楽曲に合わせ、昨年、京都府に移住した女優・本上まなみさんが夫婦の妻役で出演する３つのショートムービーを制作。府内各エリアの魅力を、美しいヴァイオリンの音色と映像、結婚１０周年を迎える夫婦のストーリーで表現しており、京都府ホームページの特設サイト（http://www.pref.kyoto.jp/anotherkyoto/）で絶賛公開中です。

“「もうひとつの京都」曲名募集”は、世界的ヴァイオリニスト葉加瀬太郎さんの楽曲に一般の方が曲名をつけられる、またとないチャンスです。曲名を採用された方には、葉加瀬太郎さんの直筆サイン入り色紙をプレゼント。さらに今後、楽曲は全国ツアーで演奏されたり、ＣＤに収められ一生残る可能性もあり、結婚記念日やお子様の誕生祝いなど、大切な記念に活用いただくのにも最適です。すでに１７００件を超える、予想を上回る応募があり、特に３０代～５０代の中高年の方に高い関心をいただいています。

曲名応募締切まであと１０日。これまでの京都のイメージと一味違う「もうひとつの京都」の魅力を存分に表現した作品を、この機会にぜひご堪能ください。

≪概要≫

●組曲「もうひとつの京都」3つの曲名募集について

【期間】　平成２６年１１月６日（木）～１１月３０日（日）
【特設ページ】　https://www.facebook.com/anotherkyoto/　※特設ページで入力か、ハガキにて応募可能
【楽曲について】　楽曲は、京都府ホームページの特設サイト（http://www.pref.kyoto.jp/anotherkyoto/）で配信するほか、キャンペーン開始と同時に、京都府北部を走る、北近畿タンゴ鉄道の観光列車「くろまつ」内でも「海の京都」のテーマ曲を放送中です。

●「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーンについて

【開始日】　平成２６年１１月６日（木）
【特設サイト】　http://www.pref.kyoto.jp/anotherkyoto/
または、「もうひとつの京都」で検索

≪本編「もうひとつの京都、行こう。」より≫

≪３つの京都プロジェクト≫

●お茶の京都

茶生産地として最も長い歴史を有し、素晴らしい景観を形成するとともに、現在も最高品質の緑茶を生産している京都府南部地域（宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・木津川市・久御山町・井手町・宇治田原町・笠置町・和束町・精華町・南山城村）において、世界文化遺産登録に向けた取組を契機に、宇治茶をテーマにお茶生産の美しい景観維持やお茶産業の振興、お茶文化の発信などを進めていきます。

●森の京都

芦生の森や美山かやぶきの里を有する京都府中部地域（亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、福知山市、舞鶴市、京都市右京区京北）において、我々の生命と文化を育んできた「森」について多面的な角度からとらえ、豊かな自然と文化に触れ、活かし、未来に受け継げるよう林業の活性化や森の文化の発信など、貴重な京都の「森」が地域を元気にする大きな力となることを目指しています。

●海の京都

京都府北部（宮津市・京丹後市・舞鶴市・福知山市・綾部市・伊根町・与謝野町）を「海の京都」と位置付け、地域活性化と観光振興を目指して、さまざまな事業を実施。
平成２７年春、京都縦貫自動車道が全線開通し、アクセスが飛躍的に向上することから、平成２７年度をターゲットイヤーとして、多くの観光客を呼び込み、全国有数の競争力ある観光圏となることを目指しています。

《内容に関するお問い合わせ》
京都府広報センター　　担当：山本、藤井、中口　TEL:075-414-4119　FAX:075-414-4075